

(お知らせ)

2019年12月12日
西日本電信電話株式会社

**NTT 西日本グループ会社社員を装った不審なメール（なりすましメール）
に関するお詫びと注意喚起について**

この度、NTT 西日本グループ会社の社員のパソコンがマルウェア（Emotet）に感染し、NTT 西日本グループ会社の社員を装った第三者からの不審なメールが複数の方へ発信されている事実を確認いたしました。

現在、上記以外の事実関係について引き続き調査しておりますが、二次被害や拡散の防止に努めております。

上記メールを受信された皆さまには多大なご迷惑、ご心配をおかけしたことを心より深くお詫び申し上げます。

なお、メールに記載された送信者をご存じであっても、不審なメールを受信された場合は、添付されたファイルやメール文中に記載の URL は開かずに、そのまま削除していただきますよう、宜しくお願い致します。

【当社にて確認した不審なメールの一例】

※下記以外にも類似したパターンで発信されている可能性がありますので、十分にご注意ください。

差出人： NTT 西日本グループ会社の社員名

（ただし、メールアドレスは攻撃者のメールアドレス）

件名： RE:（過去にやり取りしたメールの件名）

添付ファイル： xxxxxxxxxx.doc（Word ファイルが添付されているケースが確認されています）

メール本文の一例：

- ・過去にやり取りがあったメールと関係を連想させる簡単な文章
- ・NTT 西日本グループ会社の社員の名前が入っている
- ・過去にあった実際のメールのやり取りが文末に挿入

1 これまでの経緯と対応

12月10日（火）

- ・当社グループ会社の社員が、取引先を騙る不審メールの添付ファイルを開封し、当該社員のパソコン端末がマルウェア（Emotet）に感染。

12月11日（水）

- ・当該社員を装った第三者からの不審なメールが社外のお客様アドレスへ送信されている旨、お客様より申告。

（12月12日 22時現在 上記を含む9件のお客様より同様の申告）

2 流出したと考えられる情報

当該社員とメール送受信を行った一部のメールアドレス

3 ウイルス感染による影響範囲

当該社員の端末に保存されていたメールアドレス1343件（うち、NTTグループ外のお客様のメールアドレス件数 63件）が流出した可能性があります。

現時点では、それ以外の情報が流出した事実は確認されていません。

4 再発防止

今後、本件と同様の事象が発生しないよう、引き続き情報セキュリティ対策を強化してまいります。

以 上